

一般質問

質問 奥州市内の水沢小・姉体小・胆沢第一小・岩谷堂小の来年度の3年生は、2年生までの少人数学級から、40人以下学級となるため学級数が減り1クラスの人数が多くなります。県教育委員会のアンケート調査に、校長先生の多くは、少人数学級の方が、児童生徒の学力が向上したとか不登校やいじめなどの問題行動が減少したと答えています。またこの間、市教育長も少人数学級、人数が少ない方が子どもたち個々に応じたきめ細かな教育が出来る、少人数学級に理解を示されてきました。保護者も少人数学級を要望し、署名運動や市・県教育委員会に要請行動を



おいかわ よしお
及川 善男
議員

来年度の小学校新3年生も35人以下の少人数学級で

の推進などのためにも「奥州市地産地消条例」制定を議会とともに共同で制定して欲しいと思うが市長の考えは？

市長 江刺市時代に議員提案条例として、全国的にも先進的ですが、らしい条例を制定されたが、必要な条例だと思うので、議会と協力しながら条例制定に向けて努力したい。



今年度から39人学級になった姉体小学校3年生

行っています。教育委員会は、保護者や学校現場が望んでいる少人数学級を継続するよう、県教委に働きかけるべきではありませんか。

教育委員長 市教育委員会は、来年度から40人以下学級となる4校の新3年生は、少人数学級でなく、少人数指導で対応したいと考えています。

質問 姉体小の新3年生には、車椅子で学んでいる児童がいます。現在の19人または20人の学級から39人の学級になると、教室内を車椅子で自由に行動できないと、学校現場や保護者が心配しています。県教育委員会に姉体小学校の実状を訴え、少人数学級を継続すべき

ではないですか。

教育委員長 39人の学級でも、いろいろ工夫して、車椅子で行動できるようにしたいと考えています。

市長 昨年11月で、市内89ヶ所、102台の設置状況です。効果的な配置を目指して参ります。自販機一体型につきまして調査・検討いたします。

教育委員長 平成19年度は小学校5台、中学校5台設置いたしました。20年度におきましても各5台ずつ設置して参ります。

質問 6月より既存住宅についても条例で設置が義務付けられました住宅用火災警報機の推進について伺います。

市長 現在14・4%の世帯で設置済みです。市営住宅につきましては今年で100%となります。設置済みシールの配布、協力会によ

質問 AEDの必要性は多くの皆様にご存知です。市の施設、学校施設への更なる設置へ向け、自販機一体型のAEDなどの活用を含め推進すべきです。



あべ かよこ
阿部加代子
議員

・AED（自動体外式除細動器）の設置について
・住宅用火災警報機の設置について
・災害時要援護者支援対策について
・投票率向上対策について

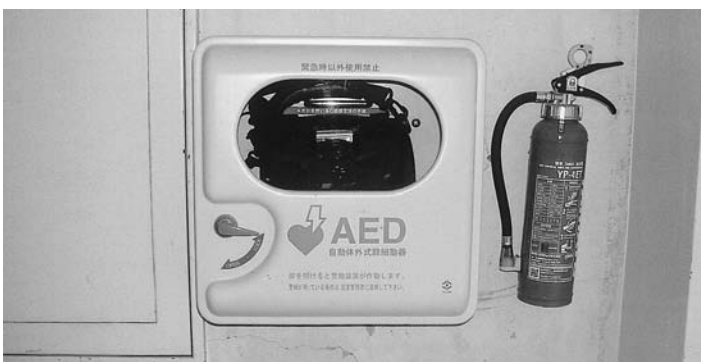
る共同購入斡旋推進、自主防災組織などと連携して進めて参ります。

質問 災害時要援護者に対する取り組みについて伺います。

市長 国より21年度を目途に災害時要援護者避難支援プラン策定について通知があり、地域福祉計画策定委員会を立ち上げ検討して参ります。

質問 投票率向上対策として、期日前投票の宣誓書を自宅で記入出来るようにする。投票所としてショッピングセンターの活用など検討すべきだと考えます。

選挙管理委員長 宣誓書をパソコンでダウンロードして自宅で記入して来ていただくなど検討いたし



水沢南中学校に設置してある「AED」と「消火器」